

7/
11

江戸時代の岩沼を学ぶ

岩沼市史講演会

市民図書館で「武士たちが暮らす岩沼～江戸時代の古文書からひもとく～」と題した講演会が開催され、市内外から約70人が参加しました。

近世の岩沼における武家社会についての市史を執筆した東北大学災害科学国際研究所の荒武賢一朗教授が、古文書の記述を基に江戸時代の岩沼にはどれほどの武士が暮らしていたのかを解説しました。

参加者は「古内家の財政の話が面白かった」「岩沼には多くの武士がいたことが分かった」と話しました。



▲江戸時代の岩沼の歴史に触れ、真剣に講義を聴く参加者

7/
25エネルギーの“創・蓄・省”と
エコものづくり教室

親子で学ぶ環境教室

西コミュニティセンターで環境をテーマとした「親子で学ぶ環境教室」が開催され、親子7組17人が参加しました。

この教室では、パナソニックエレクトリックワークス㈱から講師を招き、電気の創り方(創)、作られた電気をためる仕組み(蓄)、電気を賢く使うこと(省)を学びました。

参加者は太陽光パネル・蓄電池・LEDが一体となったソーラーハウス作りにも挑戦し「楽しく学びながら体験できた」と話しました。



▲親子でソーラーハウスを工作しました

6/
28

吹奏楽がつなぐ交流のステージ

リバーサイドブラス in2026

市民会館で35回目となる「リバーサイドブラス in2026」が開催され、約680人の来場者が迫力のある演奏に聴き入りました。

本公演は、阿武隈川、白石川流域で活動する「岩沼市吹奏楽団」「槻木ウィンズサークル」「白石市民吹奏楽団」が毎年合同で行っています。

今回はスペシャルゲストとして、元NHK交響楽団首席トランペット奏者である関山幸弘氏を迎え「トランペット吹きの日」など、巧みな演奏が披露されました。



▲会場に響き渡る、ゲスト奏者と吹奏楽団が奏でる音色

7/
18・19

ジュニア・リーダーとしての第一歩

ジュニア・リーダー協議会 初級研修会

蔵王自然の家で「岩沼市ジュニア・リーダー協議会 初級研修会」が開催され、中学生や子ども会育成会の指導者など30人が参加しました。

研修会では、子ども会活動に必要な知識や技術を身に付けることを目的に、野外炊飯やレクリエーション、キャンプファイヤーなどを体験しながら、実践的な指導方法への理解を深めました。

参加した中学生は「今回学んだことを今後の活動に生かし、先輩のように一人前のジュニア・リーダーとして成長したい」と意欲を語りました。



▲初級研修会の受講者にTシャツが贈呈されました